

病虫害防除技術情報第6号

令和8年8月26日
三重県病虫害防除所

県内でトビイロウンカの飛来が確認されました
被害の発生に注意し、早期の対策に努めましょう

1 対象作物：水稻（普通期）

2 対象病虫害名：トビイロウンカ

3 発生状況

- (1) 紀北町の予察灯（60W白熱灯）で、8月18日に1頭のトビイロウンカの誘殺を確認しました（図1）。
- (2) 名古屋地方気象台の発表によると、8月20日から1か月間の気温は平年より高い見込みであるため、トビイロウンカの活動に好適な条件が続くことが予想されます。

4 防除対策

- (1) 本種は株元に生息するので、液剤・粉剤を散布する場合は株元に十分かかるよう散布してください。
- (2) 出穂期以降に、カメムシ類の防除を兼ねて薬剤散布を行いましょう。
- (3) 防除薬剤は農薬登録情報提供システムで調べることができます。
農薬登録情報提供システム：<https://pesticide.maff.go.jp/>
- (4) 収穫時期が近づいている場合は、収穫適期の範囲内で早めに収穫し、刈り遅れによる被害拡大を防ぎましょう。
- (5) 感受性低下が報告されている農薬成分（表1）の薬剤は使用を避けるようにしてください。

表1 ウンカ類において感受性低下が報告されている農薬成分

【虫種】 トビイロウンカ
【農薬成分名】 イミダクロプリド、チアメトキサム、クロチアニジン、ブプロフェジン

5 その他

県内では令和2年に多発し、坪枯れ被害が発生しました（図2）。



図1 トビイロウンカ



図2 令和2年に発生したトビイロウンカによる坪枯れ被害の状況(左)と、株元のトビイロウンカ成虫(右)

6 問い合わせ先 三重県病虫害防除所 電話:0598-42-6365

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。